

ESET File Security for Microsoft Windows Server

スタートアップガイド

このたびは、弊社製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。
このスタートアップガイドでは、ご利用いただく際の手順および、本プログラム
の基本的な使い方を説明しています。

■本書の表記について

- 本プログラムをインストール後、設定の変更を全く加えていない状態を「既定値」と表記しています。
- アイコンやボタンなどにマウスポインタ(☞)を合わせ、マウスの左ボタンを1回押すことを「クリック」、素早く2回押すことを「ダブルクリック」、マウスの右ボタンを1回押すことを「右クリック」と表記しています。
- ダイアログなどのチェックボックス、およびラジオボタンをクリックし、☒ ☒ の状態にすることを「チェックを入れる」「チェックをオンにする」と表記しています。

■お断り

- 本書は、本書作成時のソフトウェアおよびハードウェアの情報に基づき作成されています。ソフトウェアのバージョンアップなどにより、記載内容とソフトウェアに搭載されている機能が異なっている場合があります。また本書の内容は、改定などにより予告なく変更することがあります。
- 本製品の一部またはすべてを無断で複写、複製、改変することはその形態を問わず、禁じます。
- 本書の著作権は、キャノン IT ソリューションズ株式会社に帰属します。本プログラムの著作権は、ESET, spol. s.r.o. に帰属します。
- ESET, NOD, ESET File Security, ThreatSense は、ESET, spol. s.r.o. の商標です。
- Microsoft, Windows, Windows Server, SQL Server, Internet Explorer は、米国 Microsoft Corporation の米国、日本およびその他の国における登録商標または商標です。

ESET File Security
スタートアップガイド●目次●

| | |
|-----------------|---|
| ■本書の表記について／■お断り | 2 |
|-----------------|---|

Part.1 本プログラムの主な機能と動作環境

| | |
|---------------------|---|
| 1-1 本プログラムの主な機能を知ろう | 6 |
|---------------------|---|

Part.2 インストール

| | |
|--------------------|----|
| 2-1 インストール | 10 |
| 2-2 ユーザー名とパスワードの入力 | 14 |
| 2-3 旧製品からの移行 | 17 |

Part.3 本プログラムの基本的な使い方


| | |
|--------------------------|----|
| 3-1 画面の見方と表示方法を知ろう | 24 |
| 3-2 インストール後、定期的に行う操作を知ろう | 26 |
| 3-3 ウイルスなどが検出されたら | 29 |
| 3-4 本プログラムをアンインストールするには | 32 |

FAQ

| | |
|-----|----|
| FAQ | 38 |
|-----|----|

Part. 1

本プログラムの 主な機能と動作環境



ここでは、本プログラムの主な機能を解説しています。

主な機能

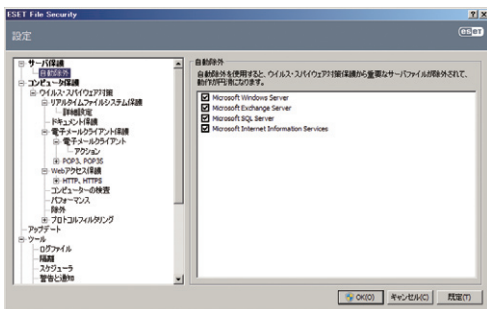
1-1

本プログラムの 主な機能を知ろう

本プログラムは、Microsoft 社の Windows Server 環境専用で設計されたウイルス対策ソフトです。多彩な機能を搭載しながら、煩雑な操作を自動化し、容易な操作を実現しています。

主な機能

●サーバーに最適化された設計（サーバ保護）



本プログラムは、サーバー環境での利用に最適化されています。本プログラムの各種保護機能によってサーバーの性能が低下しないように重要なサーバファイルを自動的に検出して除外します。また、ウイルス検出時の駆除や隔離といった煩雑な操作は、自動的に処理されます。そのため、ユーザーはウイルスの存在を意識することなく、コンピュータを常に安全な状態に保つことができます。詳細については設定ガイド 93 ページをご参照ください。

● ウイルス・スパイウェア対策



リアルタイムファイルシステム保護

DVD-ROM や LAN 経由など外部からコピーしたファイルにウイルスが含まれている場合、リアルタイムファイルシステム保護により、ウイルスを検出するとともに警告メッセージを発し、OS へのウイルス感染を防ぎます。

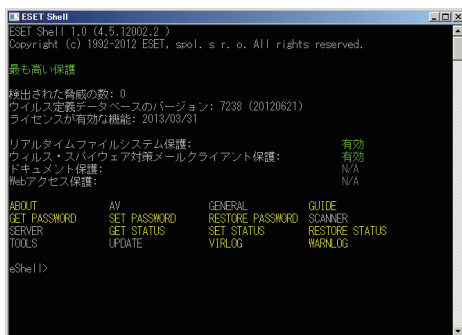
電子メールクライアント保護

電子メールの添付ファイルを常にチェックし、添付ファイルによるウイルス感染やマルウェアの侵入を防ぎます。

Web アクセス保護

Webアクセス保護を利用することで、Webアクセス時に使用する HTTP 通信の監視を行い、マルウェアなどの侵入を防ぐことができます。

● eShell



経験豊富なユーザーと管理者向けにコマンドライン管理インタフェース「eShell」を搭載しています。eShellでは、GUIを利用することなく、プログラム全体の設定と管理を行えます。また、スクリプトを実行して、設定、設定の変更、またはアクションの実行を自動化することもできます。詳細については設定ガイド 99ページをご覧ください。

Part.2 インストール



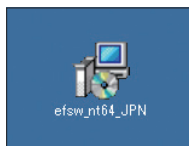
ここでは、本プログラムの導入方法を解説しています。

導入

2-1 インストール

ここでは本プログラムのインストール方法を紹介します。

旧製品(ESET NOD32 アンチウイルス)をご利用の場合は、本プログラムをインストールする前に必ず旧製品をアンインストールしていただく必要があります。旧製品をご利用の場合は、17 ページの手順に従って、インストールを行ってください。また、他社製のアンチウイルスソフトまたは、ファイアウォールソフトがインストールされている場合は、必ずアンインストールを行ってください。



1

ダウンロードしたインストーラー (.msi) をダブルクリックします。

POINT

インストーラーは、弊社ユーザーズサイトよりダウンロードできます。32bit 版と 64bit 版がありますので、ご利用の OS に合わせてインストールしてください。

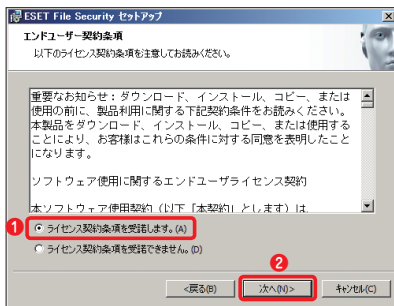
ユーザーズサイト：

http://canon-its.jp/product/eset/users/index_fs.html



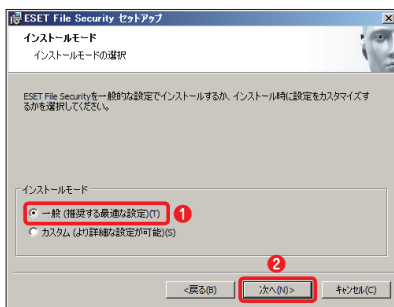
2

インストーラーが起動します。[次へ] ボタンをクリックします。



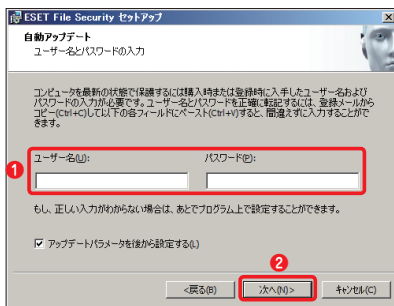
3

エンドユーザー契約条項が表示されます。①内容を確認し、「ライセンス契約条項を受諾します」にチェックを入れ、②「次へ」ボタンをクリックします。



4

インストールモードを選択します。①「一般」にチェックを入れ、②「次へ」ボタンをクリックします。

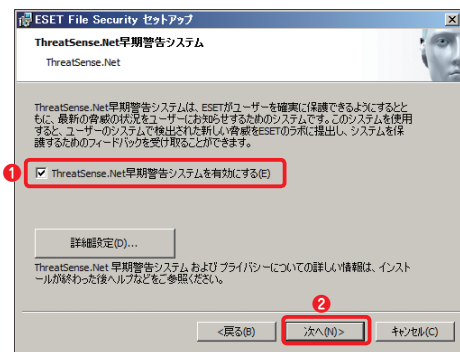


5

①「ライセンス通知書」に記載の「ユーザー名」と「パスワード」を入力し、②「次へ」ボタンをクリックします。

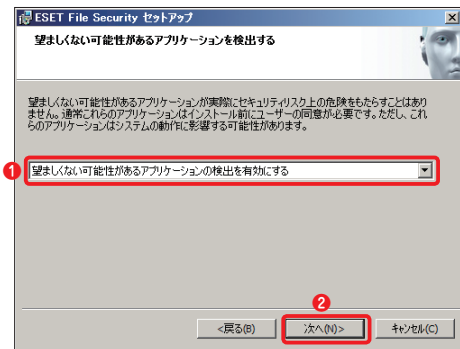
POINT

「ユーザー名」と「パスワード」を入力していない場合は、「アップデートパラメータを後から設定する」にチェックを入れ、「次へ」ボタンをクリックしてください。なお、「ユーザー名」と「パスワード」の設定はインストール後、設定画面から行うことができます。



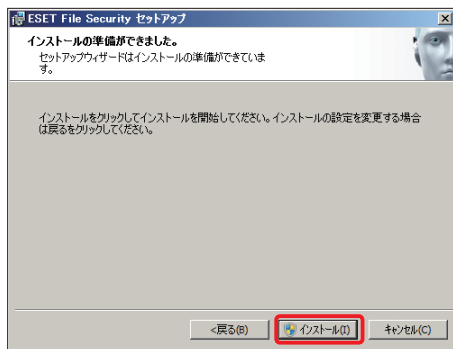
6

- 1 ThreatSense.Net 早期警告システムの設定を確認し、
- 2 [次へ] をクリックします。



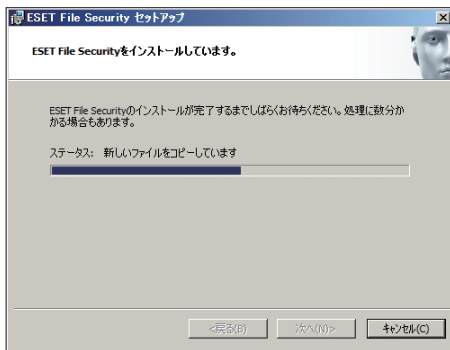
7

望ましくない可能性があるアプリケーションの検出を有効にするかどうかの選択を行います。ここでは、1 ブルダウンボタンをクリックし「望ましくない可能性があるアプリケーションの検出を有効にする」を選択します。2 [次へ] ボタンをクリックします。



8

以上でインストールの準備が整いました。[インストール] ボタンをクリックします。



9

インストールが始まります。インストール中は、進捗状況が表示されます。しばらくお待ちください。

POINT

「ユーザーアカウント制御」画面が表示されたときは、[はい] ボタンをクリックします。



10

以上でインストールは完了です。[完了] ボタンをクリックします。

POINT

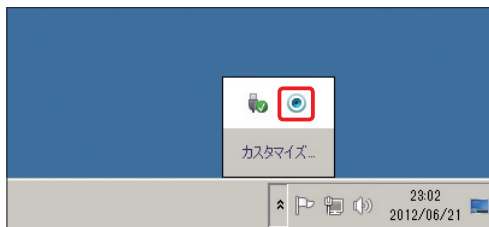
このインストーラーは、サーバー向けに最適な設定でインストールを行います。設定内容の詳細については、弊社ユーザーズサイトをご確認ください。

ユーザーズサイト：http://canon-its.jp/product/eset/users/index_fs.html

導入

2-2 ユーザー名とパスワードの入力

本プログラムのインストール時に【ユーザー名】と【パスワード】を入手していなかったときやアップデートに失敗するときは、以下の手順で【ユーザー名】と【パスワード】の設定を行います。



1

通知領域にある本プログラムのアイコンをダブルクリックします。

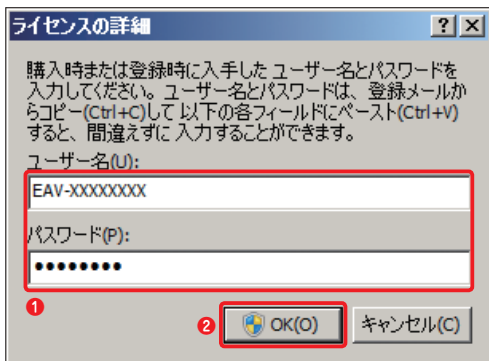
POINT

通知領域に本プログラムのアイコンが表示されていないときは、[隠れているインジケーターを表示します] ボタンをクリックします。



2

① [アップデート] ボタンをクリックし、② [ユーザー名とパスワードを入力] をクリックします。



3

- ① 「ライセンス通知書」に記載の[ユーザー名]と[パスワード]を入力し、
- ② [OK] ボタンをクリックします。



4

- [ウイルス定義データベースをアップデートする] をクリックします。



5

ウイルス定義データベースのアップデートが始まり、進捗状況が表示されます。



6

①「ウイルス定義データベースのアップデートが成功しました」と表示されたら、ユーザー名とパスワードの設定は終了です。② [OK] ボタンをクリックします。

CAUTION

アップデートが正常に行われなときは、ユーザー名とパスワードの設定が間違っている可能性があります。手順をやり直し、再設定を行ってください。

導入

2-3 旧製品からの移行

ここでは、旧製品（ESET NOD32 アンチウイルス）から移行する手順を紹介し
ます。旧製品をご利用の場合は、本プログラムをインストールする前に必ず旧製
品をアンインストールしていただく必要がございます。必ず、ここで紹介する手
順で本プログラムのインストールを行ってください。

旧製品からの移行について



旧製品（ESET NOD32 アンチウイルス）をご利用中のまま本プログラムへの移行を実施しようとすると、左の警告画面が表示されます。本プログラムへ移行を行う場合は、必ず、旧製品のアンインストールを行ってください。

●旧製品からの移行の流れ

① 旧製品のアンインストール



② 本プログラムのインストール

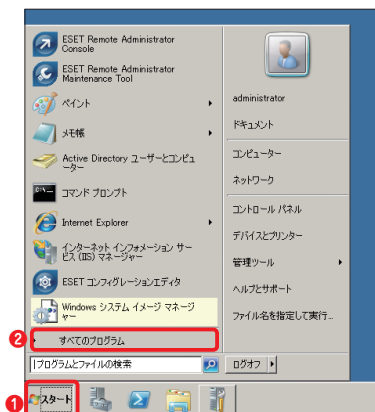


③ ユーザー名、パスワードの入力

CAUTION

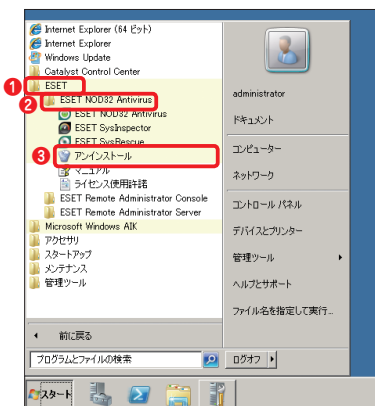
旧製品（ESET NOD32 アンチウイルス）でエクスポートした設定ファイルを本製品にインポートすることはできません。旧製品をアンインストールすると設定も失われるため、必要な設定（ユーザー名、パスワードなど）はメモしておいてください。

旧製品からの移行手順



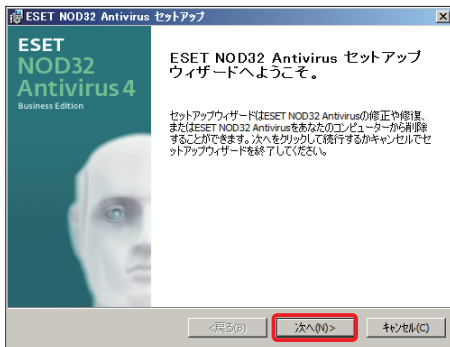
1

旧製品(ESET NOD32アンチウイルス)をアンインストールします。① [スタート]→② [すべてのプログラム]を選択します。



2

① [ESET]→② [ESET NOD32 Anti-virus]→③ [アンインストール] を選択します。



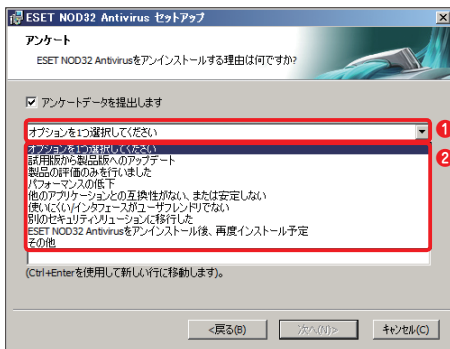
3

ESET NOD32 Antivirusセ
ットアップが起動します。[次へ]
をクリックします。



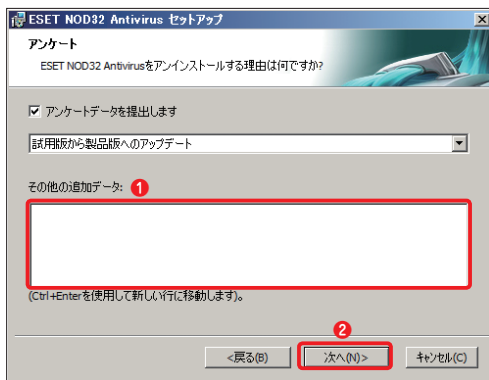
4

[削除]をクリックします。

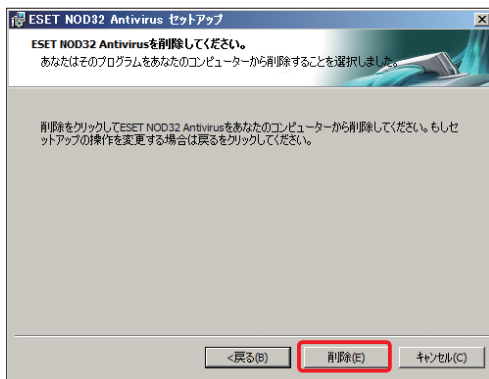


5

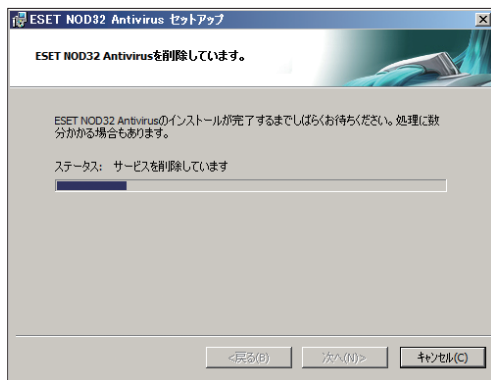
① [オプションを1つ選択して
ください]をクリックし、②表
示されるメニューから項目を
選択します。



- 6
- ① アンインストールした理由やご意見などがありましたらご入力ください。② [次へ]をクリックします。

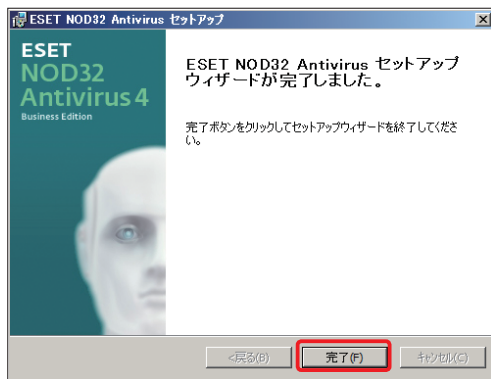


- 7
- [削除]をクリックします。



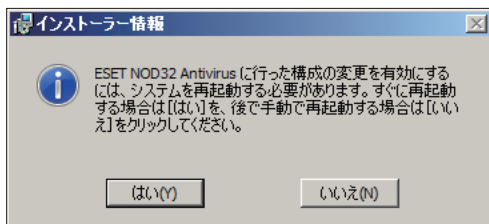
8

進捗状況が表示されます。



9

[完了] をクリックします。



10

すぐに再起動する場合は、[はい]をクリックします。すぐに再起動しない場合は、[いいえ]をクリックします。以上の手順で、ESET NOD32 Antivirus のアンインストールが完了します。ここで [はい] ボタンをクリックした場合は、コンピューターが再起動します。[いいえ] ボタンをクリックした場合は、コンピューターを手動で再起動してください。

11


コンピューターが再起動したら、10ページを参考に本プログラムのインストールを行います。

12

14ページを参考に、ユーザー名とパスワードの設定を行います。

Part.3

本プログラムの 基本的な使い方

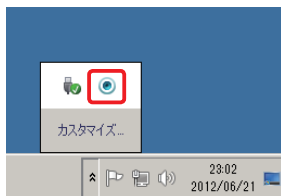


ここでは、本プログラムの基本的な操作方法を解説しています。

画面の見方

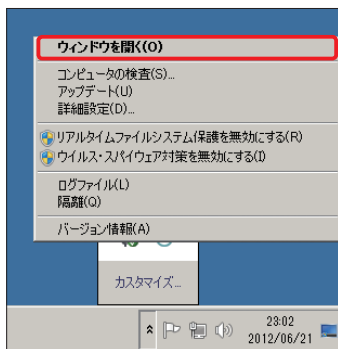
3-1 画面の見方と表示方法を知ろう

ここでは、本プログラムの基本的な画面構成や通知領域に表示されたアイコンの見方と表示方法、およびウイルスなどが検出された場合の警告画面をご紹介します。



1

通知領域には本プログラムが起動していることを示すアイコンが表示されます。通知領域にアイコンが表示されていない場合は、「隠れているインジケーターを表示します」ボタンをクリックします。



2

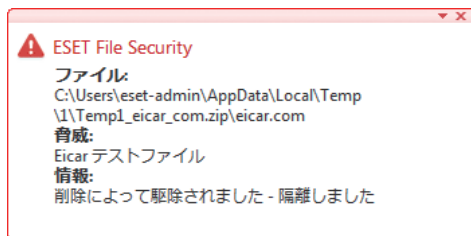
アイコンをクリックすると、メニューが表示されます。「ウィンドウを開く」をクリックすると、基本画面の呼び出しが行えます。



3

基本画面の①メインメニューには各機能呼び出すタスクのボタンが並び、②プライマリウィンドウには機能および状態が表示されます。

基本画面



4

ウイルスやワームを検出すると警告画面が表示されます。左図の例では、「Eicar ファイル」という名前のウイルスを検出し、隔離処理を行った後にウイルスを削除したことを表しています。

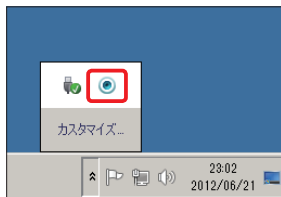
ウイルス駆除

3-2

インストール後、定期的に行う操作を知ろう

本プログラムのインストール／アップデートを終えたら、コンピューター全体のウイルス検査を行います。この操作はコンピューターの安全性を高めるため、定期的に行ってください。

コンピューターの検査を行うには



1

通知領域にある本プログラムのアイコンをダブルクリックして、基本画面を呼び出します。通知領域にアイコンが表示されていない場合は、「隠れているインジケータを表示します」ボタンをクリックし、本プログラムのアイコンが表示されたらダブルクリックします。



2

[コンピュータの検査] ボタンをクリックします。



3

コンピュータの検査には2つの検査オプションがあります。通常、コンピュータの検査を行うには[Smart検査]をクリックします。



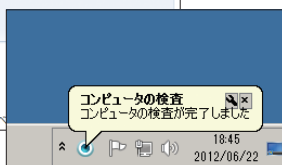
4

コンピュータの検査が始まったら進行状況を示すバーとパーセンテージが表示されます。



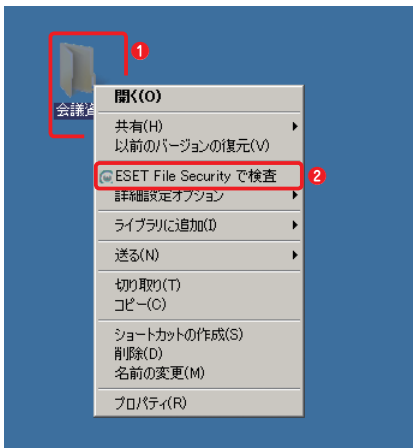
5

検査が完了すると画面のように終了を示すメッセージとバルーンが表示されます。[OK] ボタンをクリックして検査を終了します。

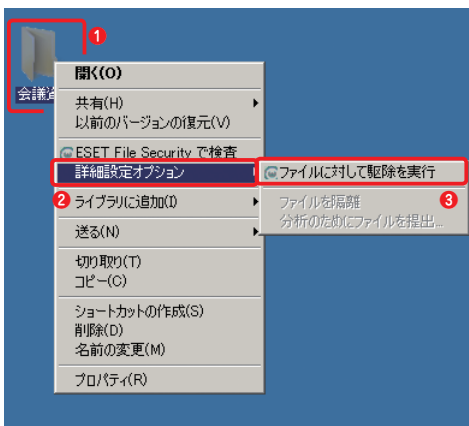


コラム

任意のフォルダーをウイルス検査するには



①
任意のフォルダーをウイルス検査する手順を紹介します。
① 対象となるフォルダーを右クリックし、表示されるメニューから② [ESET File Securityで検査] をクリックします。

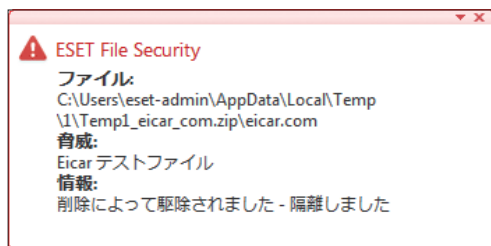


②
ウイルスの駆除をあわせて実行する場合は、
① 対象となるフォルダーを右クリックし、表示されるメニューから② [詳細設定オプション] → ③ [ファイルに対して駆除を実行] をクリックします。

ウイルス駆除

3-3 ウイルスなどが検出されたら

本プログラムがウイルスを検出した場合は、感染ファイルが隔離されます。



1

本プログラムがウイルスの感染を検出すると警告画面が一定時間表示されます。通常は本プログラムがウイルスを自動的に隔離・削除または駆除するため、特に操作を行う必要はありません。

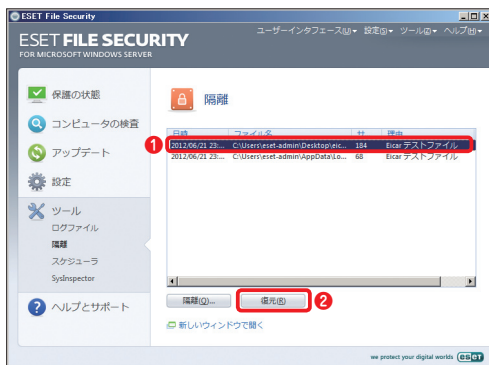
POINT

本プログラムが隔離したファイルからウイルスに感染することはありません。

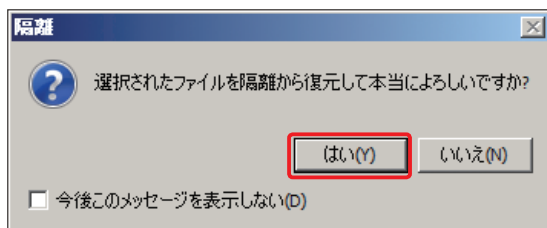
誤って検出されたファイルを復元するには



1
本プログラムの基本画面を開き、①[ツール] ボタンをクリックし、②[隔離]、もしくは③[隔離] をクリックします。



2
隔離されたファイルの一覧が表示されます。①復元したいファイルを選択し、②[復元] ボタンをクリックします。



3

ダイアログが表示されたら、[はい] ボタンをクリックします。隔離前にファイルが存在したフォルダーに、誤って検出されたファイルが復元されます。

POINT

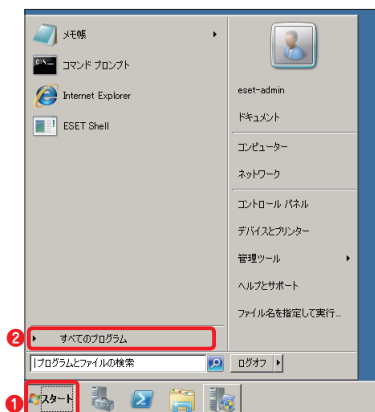
対象ファイルを右クリックし、メニューから[復元]を選択することでもファイルを復元できます。また、[復元先を指定]を選択すると、隔離されたファイルを任意の場所に復元できます。

設定

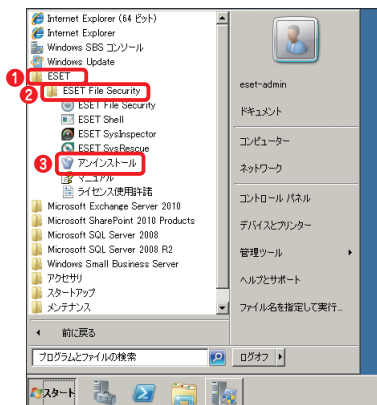
3-4

本プログラムを アンインストールするには

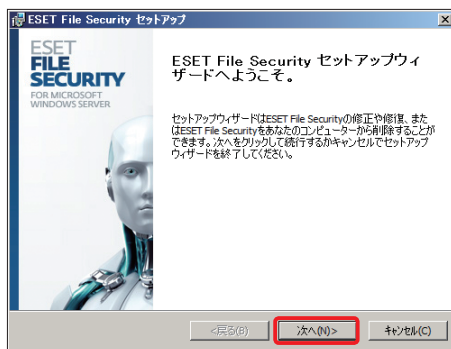
本プログラムをコンピューターから削除するときは、次の操作を行ってください。



- ① [スタート] → ② [すべてのプログラム]
を選択します。

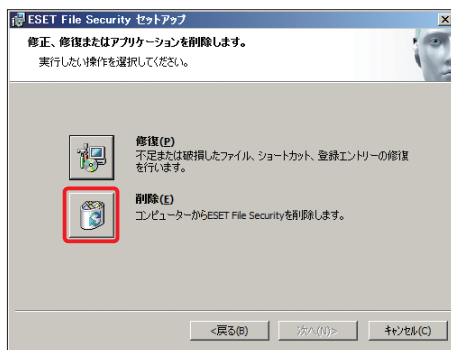


- ② [ESET] → ② [ESET File Security]
→ ③ [アンインストール] を選択します。



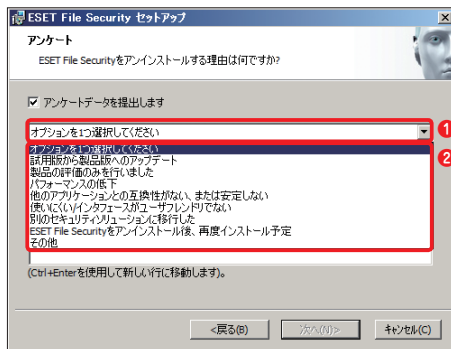
3

ESET File Security セットアップが起動します。[次へ] ボタンをクリックします。



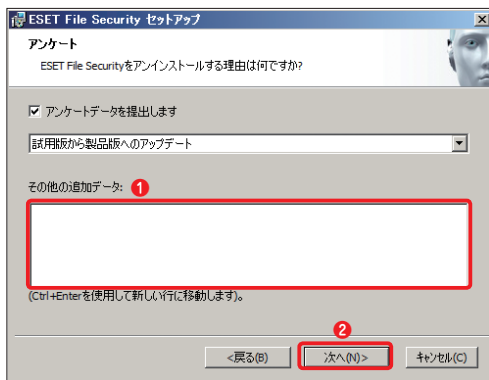
4

[削除] ボタンをクリックします。

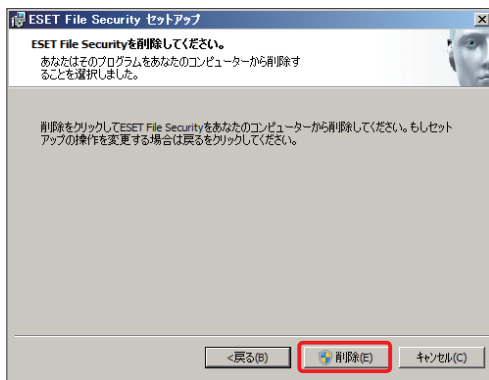


5

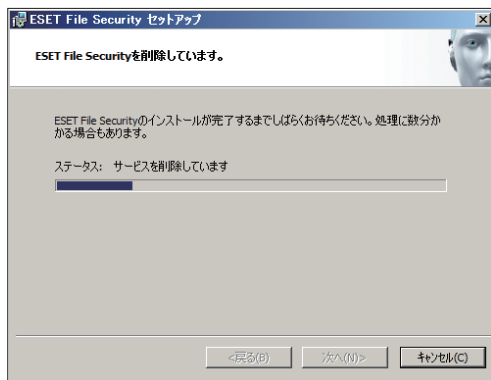
① [オプションを1つ選択してください] をクリックし、② 表示されるメニューから項目を選択します。



- 6
- ① アンインストールした理由やご意見などがありましたらご入力ください。② [次へ] ボタンをクリックします。



- 7
- [削除] ボタンをクリックします。



8

進捗状況が表示されます。

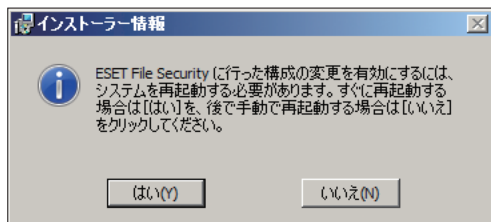
POINT

「ユーザーアカウント制御」画面が表示されたときは、[はい] ボタンをクリックします。



9

[完了] ボタンをクリックします。



10

ダイアログが表示されます。[はい]ボタンをクリックするとコンピューターが再起動されます。[いいえ]ボタンをクリックしたときは、コンピューターを手動で再起動してください。

FAQ

ここでは、よくある質問を紹介しています。お問い合わせの前にご一読ください。

FAQ

本製品の最新情報やお問い合わせの多いご質問などを、以下のホームページに掲載しておりますので、ご覧ください。

ホームページ : <http://canon-its.jp/supp/eset/>

よくあるご質問

インストールについて

Question 1

コンピューターの買い替え、およびコンピューターのリカバリー後に、再度本製品をインストールし、継続利用したい

Answer

ユーザーズサイトからプログラムをダウンロードの上、再度インストールを行い、お手持ちのユーザー名／パスワードを入力してください。

ユーザーズサイト：

http://canon-its.jp/product/eset/users/index_fs.html

Question 2

ユーザー名 / パスワードがわからない

Answer

ユーザー登録いただいた下記情報をご確認の上、弊社サポートセンターまでお問い合わせください。

郵便番号 / 住所 / 氏名 / 電話番号 / 電子メールアドレス

ウイルス定義データベースのアップデートについて

Question 3

すぐにウイルス定義データベースのアップデートを行いたい

Answer

手動でアップデートすることができます。
実施方法は、設定ガイド 38ページをご参照ください。

Question 4

ウイルス定義データベースのアップデートの際、ユーザー名 / パスワードの入力を求められる

Answer

ユーザー名 / パスワードが誤って入力されている可能性があります。
再入力方法は、本資料 14ページをご参照ください。

Question 5

ウイルス定義データベースの自動アップデートの設定を確認したい

Answer

本プログラムではあらかじめ自動アップデートの設定がスケジュールタスクとして登録されています。
現在の設定内容を確認する場合、設定ガイド 42ページをご参照ください。

ウイルス・スパイウェアについて

Question 6

本製品インストール後、利用中のアプリケーションが動作しない、または、電子メール／インターネットが利用できない

Answer

ウイルス・スパイウェア対策機能が影響しているか、各機能を一時的に無効にして確認を行ってください。

設定方法は、設定ガイド 44ページをご参照ください。

Question 7

ライセンスの有効期限を確認したい

Answer

ライセンスの有効期限は、基本画面のメニューバー [ヘルプ] - [ライセンスの有効性の確認] から確認することができます。設定方法は設定ガイド 91ページをご参照ください。